

報道関係各位

令和5年9月吉日

鳥飼八幡宮

**鳥飼八幡宮秋の風物詩「赤ちゃん土俵入り」取材のお願い
九重部屋の力士とお子様の健やかな成長を祈り、家族の絆を深めます**



鳥飼八幡宮では、令和5年11月3日（祝）および11月5日（日）の2日、九重部屋の力士による「赤ちゃん土俵入り」を執り行います。

相撲は古来、五穀豊穰や無病息災を祈り、神さまに奉納する神事としても行われており、力士は神様の力を宿し、けがれや邪気を祓う存在（依代）とされています。

赤ちゃんを力士に抱っこしてもらおうと「健康で丈夫に育つ」と信じられ、巡業などで赤ちゃんを力士に抱っこしてもらおうことは「好運」なことだと信じられてきました。

ところが「どのタイミングで力士に声をかけていいのか分からない」ということで、11月場所でたくさんの力士が来福しているのにも関わらず、赤ちゃんを抱っこしてもらう機会を逃している方が多いのが現状です。



むすびの神 鳥飼八幡宮

■本件に関する問い合わせ先

鳥飼八幡宮 高野・中村

Tel&FAX 092-741-7823（鳥飼八幡宮内）

E-mail: info@hachimansama.jp

力士とみなさまを縁むすび



当宮は、昭和四十九年（1974）より九重部屋の宿舎として迎えており、地元の方と力士の交流を促進しておりました。多くの方にご参加いただけるよう、力士に赤ちゃんを抱っこしていただくことがメインとなりますが、1日に250組の方がご参加いただけます。

赤ちゃんはまわしを着装しており、一生の記念となるのではないかと存じます。

赤ちゃん土俵入り後、行事時間内で境内にいる力士との交流も行えます。積極的に話しかける方もいて、力士とのふれあいの様子も取材いただけます。

ここ数年はコロナ禍で開催できず、また去年は開催いたしましたが取材は不許可でしたが、今年にご取材いただけるようになりました。

力士と赤ちゃんの組み合わせは、視聴者や読者の方に笑顔と好運をお届けできるものと存じます。

何卒ご取材のほどよろしく願いいたします。

【鳥飼八幡宮赤ちゃん土俵入 実施要項】

〈日 時〉 令和五年11月3日（金/祝）、5日（日） 10:00～12:00

午前9時45分 受付（～10時30分まで）

午前10時15分 発育祈願（本殿）＝力士と赤ちゃんたちをお祓い

午前10時30分くらいから 赤ちゃん土俵入り実施

〈参加人数〉 各250組

〈場 所〉 鳥飼八幡宮社殿前

※参加人数は、当プレスリリース発行時点で定員数はほぼ満たしております。



むすびの神 鳥飼八幡宮

■本件に関する問い合わせ先

鳥飼八幡宮 高野・中村

Tel&FAX 092-741-7823（鳥飼八幡宮内）

E-mail: info@hachimansama.jp